

くシリーズ連載:今求められるキャリア開発 第34回>

### キャリア形成から始まった 私の生きがいづくり

目指すは「不安を減らすお手伝い」ができる職業人

であたたかく迎えてくれた福島県の皆様 おられたと思いますが、 このような大きな会場で、大勢の方を前 デビューの時を迎えたのです。 《張で脚の震えがおさまらぬまま、 はお話しをさせてもらうのは初めてで 聴講された方の中には被災された方も 初陣の私を笑顔

福島でのFP プランナー) 講演 (ファイナンシャル

の受賞がきっかけでした。 のお話をいただいたのは2010 本 F P FP協会の論文コンクールで 協会の 3月11日の大震災の影響で 10月8日の開催となりまし 福島 支部か 講演予定は6 5 年の

祉とFP活動」をテーマに行いました。 ま」で2時間弱、 福島駅前の 約100人の前で 「コラッセふくし F P

イフプランを共に考える することや、幸せな人生を送るためのラ 手伝いをする」ことなのです。 の一つではありますが、FPの役割は、「 **人生の中で生じる数々の「不安」 入ひとりの生き方に沿った生活設計のお** 私が得たFP資格は、 がFPなのです。 私も最初はそう思っていました。 「資産運用のアドバイス」も仕事 国家資格である 「幸せアドバイ そして、



柳原

東京都東村山ナーシングホーム管理係長

【やなぎはら まこと】昭和 37 年埼玉県 秩父市生まれ、同県和光市在住。昭和 55年に東京都入都し、総務局、生活文 化局、養育院 (現福祉保健局) 現職。CFP®、1級FP技能士、社会保 **険労務士、宅建主任、行政書士、旅行** 業務取扱主任、税理士簿記論等の資格 を取得している他、和光市生涯学習指導 者としての活動も行っている。 人は日本資本主義の父・初代養育院長 渋沢栄-

てくれる人だよね」という声をよく聞き れてはいけないと強く感じました。 んの元気もいただきました。 に感謝の気持ちでいっぱいです。 F 私のFPの第一 FPというと「お金の増やし方を教え は で迎えられたという御縁を -幸せアドバイザー. 歩を 2011 年

### AREER

光市などを中心にセミナー活動に取り組 認定)です。現在は、地元の埼玉県和 日本FP協会のCFP® (2010年 「1級FP技能士」(2009年取得)と、

期に勉強してきたことなどを振り返りな 今の気持ちをまとめてみました。 がら、新たなステージをどう綴れるのか、 務員生活で培ってきたこと、仕事と同時 節目の50歳を迎える年です。32年間の公 私ごとですが、今年(2012年)は

## 公務員としての「勉強」を開始

士」でした。 昭和55年、都庁に採用された私の最初 就職後、最初に挑戦したのは「行政書

の職場は総務局の旅券課です。旅券課は

うことを知りました。「そうだ、この資 く関わり、行政事務全般に活かせるとい けて勉強をするのみでした。 りに到達点を決め、あとは試験合格に向 格を目標にすればいいんだ」と、 士」の資格です。この資格は、法律に広 そんな時に、ふと閃いたのが「行政書 自分な

窓口対応がメインの職場で、丁寧で誠実 な対応ができるように頑張りました。

時には毅然とした態度で窓口対応する姿 僚への気配りも自然にされる方でした。 は、今風に言う「神」のような存在であ た。先輩は、法律用語を使いこなし、 た感じがしました。 同じ職場に大卒2年目の先輩がいまし 高卒の自分との違いを見せつけられ 同

たのです。 の結論は、知識を増やすことしかなかっ 自分に何ができるのかを考えました。そ な気がして、少しでも先輩に追いつきた 分が周りから半人前に扱われているよう く、周りから認められたく、そのために くやしいとは思いませんでしたが、自

たまらなくなったのです。 どれだけ身に付いているかどうか不安で しかし、勉強をしてはみたものの自分に それから「民法」「刑法」「憲法」など…。 勉強を始めました。「旅券法」と「旅行 を扱うので「戸籍法」「住民基本台帳法 業法」を眺めてみました。戸籍や住民票 私は早速、公務員の基本である法律の

2011年10月8日、福島で講演させていただきました

る時も、自分の仕事が何に基づいている の奥行きが広がりました。窓口で説明す ら行うことができたのです。 のか「法律」という基本に立ち返りなが 知識を身に付けることによって、仕事

手も納得してくれるものなのです。 が、時と場合によっては、「ここに書い す。自分がしっかり理解していれば、 たほうが来訪者は納得することもありま てある通りの決まりですから…」と答え 感を買う例としてよく取り上げられます 「決まりですから…」という説明は反

### 私の座右の銘 「不安を減らすお手伝い」と

だのですが、仕事をしていく中でこの結 論に到りました。 という漠然とした気持ちで公務員を選ん い」ということです。「人の役に立ちたい」 た信条は「不安を減らすお手伝いをした 仕事をする上で私が一貫して持ってき

すぎると心も身体も辛くなります。 安」は緩和されます。「不安」が溜まり ます。でも、それを知ることにより「不 人は、知らないことで「不安」になり

得ることを心がけるようになりました。 標と決め、そのための「知識と経験」を い」ができる職業人になることを私の目 ですから、この「不安を減らすお手伝 もう一つ、私の座右の銘は「やろうか

と大切にしています。 高校の先生が教えてくれた言葉で、ずっ言うまいか迷った時は言わない」です。

悩んだ挙げ句に行動に移した時は「勇気を出して良かった」と思うことが多いのですが、言おうか言うまいかを迷ったり言わなければ良かった」と思うことがり言わなければ良かった」と思うことがほとんどです。当初、この座右の銘は良くない方向に働いていました。もともとくない方向に働いていました。もともとくない方向に働いていました。もともとくない方向に働いていました。もともとくない方向に働いていました。もともとくない方向に働いているのだから話さない」となってしまったのです。

であり、「勉強(努力)」だったのです。たなるのは「知識や経験」を増やすことになるのは「知識や経験」を増やすことを解消するには、迷わないように自信をこれでは仕事になりません。この課題

# 社労士は人事・給与事務のキホン

総務局の次に異動したのは、生活文化 にすお手伝い」は、この職場で定着した でもらいました。私の信条の「不安を減 を支える役割です。私は給与担当をさせ を支える役割です。私は給与担当をさせ をすお手伝い」は、この職場でに着い職員

計量検定所では、職員が仕事の合間に

ですから、民間の制度を知り、公務員

事務室にやって来ました。給与に関係する年金、保険、税金などの相談に来るのです。私が職場に慣れる頃には、相談の中身は給与のことだけでなく、家族の年金、貯金や投資、住宅ローン、雇用保金、貯金や投資、住宅ローン、

青二才の私を相談相手にしてくれるこ 手続きの方法を調べたりしました。「お 金に関することで不安に思う人が多い。 金に関することで不安に思う人が多い。 でも、その情報を簡単に収集できない。 えられたら、どんなに嬉しいだろう」と 思いました。この思いが「社会保険労務

キャリアという意味では、社会保険労務士の知識は仕事にも大いに活用できる と同時に、周りからも重宝にされました。 地方公務員の場合、人事・給与関係の仕事は、地方公務員の場合、人事・給与関係の仕事は、地方公務員法を中心とした 各種法規に沿って行われています。民間 企業の場合は労基法、労災法、労組法、 各種社会保険法などによって行われてい ますので、地方公務員法とは全く違う制ますので、地方公務員の場合、人事・給与関係 の仕事は、地方公務員法を中心とした を業の場合は労基法、労災法、労組法、 各種社会保険法などによって行われてい ますので、地方公務員法とは全く違う制ますのではないでしょうか。ですが、根本 的な考え方は同じで、元々どちらかが存 在していて、その一部を手直ししてもう 一方にも適用させたものなのです。

としても使えるようになりました。としても使えるようになりました。理解が深められ、
で、物事を考える時に二方向から考えら
は社会保険労務士の勉強することによっ
て、物事を考える時に二方向から考えら
れるようになりました。理解が深められ、
かるようになりました。理解が深められ、

# 自分のライフイベントにも役立てる

根は「何かをやろうと思った時に、目標を決めて、計画を作り、それを実行する」という一々面倒くさいタイプです。家族旅行なのに、地図や時刻表をにらめっこして、分単位で計画を作って、そこで何を食べて、何を見て…というプラスで何を食べて、何を見て…というプラスで何を食べて、何を見て…というプラスで何を食べて、何を見て…というプラスで何を食べて、何を見て…というプラスで頼ることが好きで、出発前に既に旅れでも実際に行ってみると、必ず思いがけぬ発見があるので、行き当たりばったりの旅より予定を組んだ旅のほうが醍醐味を味わえると感じています。

計画好きは家を買う時も同じでした。 資金計画から、物件を見る目、ローンの ですからです。ですから、先回りして を方ならお分かりでしょうが、頭を痛め た方ならお分かりでしょうが、頭を痛め をことばかりです。ですから、先回りして ることばかりです。ですから、先回りして ることばかりです。ですから、カー単の を方ならお分かりでしょうが、頭を痛め

ものです。「お得な手続き」を知らない のと同じことです。 で過ごすことは、高い買い物をしている がちですが、出費はできるだけ抑えたい ライフイベントはとかくお金がかかり

請主義行政の厳しいところだと思います。 ることは少なくはありません。ここが、申 た…」「任せきりだったから…」と後悔す えていません。 いろいろお世話になった 知りました。 でも、 そのことを母には伝 遺族補償の手続きに瑕疵があったことを にいくとは限らなかったからです。 人が絡んでいて、 伝えることで良い方向 実は、社労士の勉強をした時に、父の 日常のさまざまな場面で「知らなかっ



での講演の夜、福島支部役員の懇親会に参加しました (前列右から2番目が私です)

## 私の勉強方法(早起きは…徳)

私の勉強スタイルをご紹介しましょう。 が聞こえてくるのがわかります。そこで、 強するのにもお金がかかる」という呟き て勉強をする時間なんてない」とか「勉 ここまで書いてくると、「毎日忙しく

ります。資格取得のための学校に通うの 画と同じように細かくスケジュールを作 基本です。試験勉強は「コツ」だからと、 ではなく、自分のペースでできる独学が ないと思っています。 るのは資格取得の学校の営業戦略でしか 「量」より「質」を強調して通学を勧め 私の場合、試験勉強も前述の旅行計

それをクリアできるように努めてきまし ないと思っています。「質」の保証は誰 るもので「量」をこなす中でしか得られ 成するであろう「勉強の量」を目標とし、 確実に得られるので、一定のレベルに達 もしてくれませんが、「量」 は頑張れば 業のように、時間をかけて身に付いてく 本当の「コツ」というのは、職人の修

答えることにしています。 「はい、いっぱい勉強しましたから」と 人としては謙遜すべきなのでしょうが、 試験に合格して褒められた時は、日本

たり、パソコンがあったり、家族がいた ァミレス」です。自宅だとテレビがあっ ちなみに、私の勉強場所は「早朝のフ

> もだめです。なぜなら、つい、 りで思うように集中できません。図書館 読みたくなってしまうからです。

通えば300時間以上勉強できます。 ~4時間滞在しているので、年100 入って午前10時までが私の時間です。3 す。仕事が休みの日の開店時刻にお店に 強仲間が結構多く、張り合いにもなりま のです。周囲を見回すと、同じような勉 話し相手もいないので勉強するしかない 確保したら帰るまでよそには行けません。 最適です。お金を払っている以上、席を それに比べると、ファミレスは勉強に

です。お店が許してくれるのもその程度 とんどありません。 通の休日を過ごすので、 勉強の犠牲はほ でしょう。それに、10時以降は家族と普 て集中できる時間の限界が4時間だから 10時までと決めているのは、私にとっ

の時間が作れない」とお嘆きの方のヒン トとなれば幸いです。 ながら時間は作れるものなのです。「自分 から、仕事や家庭への影響を最小限にし で年間1000時間近くを確保できます 学習効率が上がるそうです。こんな感じ す。頭が冴えている早朝の1~2時間は 「朝型体質」は、平日にも活用できま

### この春、大学を卒業します

記憶力は加齢とともに低下しますが

### AREER

私の現在の職場です。フィリピンの介護士 がやって来た日に撮りました。中央の2人 がフィリピンの方です。その右でピースを しているのが私です



だけではどうも心 勉強してきた知識 ようと思った時に て、それを活用し FPの資格を得

もとなくなりました。 たコースを見つけ編入したのです。 ジメントコース」という、FPに関連し った時に、産業能率大学に「ライフマネ 生」に関わる仕事などできない。そう思 とともに人として深みを持たないと、「人 産能大の勉強は「経営学」が中心です。 知識の幅を広げる

の席に座ります。同じ学費を払うならば、 めました。 びます。若い人にはつまらない勉強かも と「経営」は重なる部分が多いように感 しれませんが、この年になると「人生 仕事や人生の実践を通して「経営」を学 スクーリングはいつも一番前 テキストも物語のように読

た。

実は今、 予定です き、今春卒業の 育課程に籍を置 率大学の通信教 ていたのですが、 後にしようと決め はFPの試験で最 識を詰め込むこと れるそうです。 80歳位まで維持さ 創造力や洞察力は 産業能 知

に良い作用として働き、 とにより理解は深まります。

# 「生きがい」を持つと幸せになれる

との重要さを強く感じるようになりまし きた福祉とFPの関わり方を模索してい をメインに活動しようと思っていました。 人ひとりの人生・生き方を理解するとと るうちに、 ライフプランに関わるには一 を勉強したり、長年仕事として携わって しかし、大学で「生きがい」関連の科目 から導き出されるライフプランの設計 FPを取得した時は、キャッシュフロ 生活の中に「生きがい」を持つこ

良い席で聴くほうがお得です。

学ぶべきではないでしょうか。 ですが、別の場所で別の方向から聞くこ 役所で学んだことの意味を理解したのが での必須の能力です。この年になって、 こそ組織がわかります。「リーダーシップ」 公務員サービスとしての基本であるし の「ドラッカーの顧客の創造」などは 大学の授業だったというのは情けない話 公務員こそ経営に関することをしっかり 表現力の向上」は仕事を進めていく上 「目標管理」や「経営戦略」を理解して キャリア形成という観点から見れば、 今はやり

と生きがいと充実感を与えてくれました。 仕事とFPと大学。三足の草鞋は相互 50歳の私に勇気

> 味を持って暮らしているのに、「生きがい を意識している人は多くはありません。 現役世代ならば、「生きがい」を持つ 方、 「健康」や「お金」に関しては興 世の中の人の意識はどうかとい

めにも、 セカンドライフへの移行を円滑にするた ことができ、 ことで仕事中心の生き方から解放され、 やりがい感」というエネルギーを得る セカンドライフの自由な時間は10 「生きがい」を持つことは重要 生活にメリハリができます。 万時

間と言われています。一方40年間働いた 時の標準的な労働時間は8万時間です。 たら、もったいないです。 のんびり過ごそう」なんて気持ちで迎え なるであろうセカンドライフを「余生は 今まで働き続けた時間より、 長い時間に

咲かせる時間があるのです。そして、エ 図(ライフプラン)を描いて生きることが、 ンディングまでも含めた自分の人生の地 とであり、まだまだ、ひと花もふた花も 向かって日々を幸せな気持ちで過ごすこ 「人生」という劇場の後半には必要なの 「生きがい」とは、自分の夢や目標に

身の生きがい」にできればと思っていま ライフプランづくりのお手伝いを、 このような「生きがい」を中心とした 私自

す。